



かなやま

ふるさとを愛し、
自信と誇りをもち
未来を拓く子どもの育成

学力・心力
体力・労力

今回の学校だよりは、ふれあい祭り、三瀬村少年の主張大会、三瀬村人権の集い、臨時生徒総会、完全下校時刻変更、読書量について、なるほどthe World!です。

文責 校長 横山

ふれあい祭りでお芋を販売しました～ご協力ありがとうございました～

小学部6年生と中学部1年生で芋販売をしました。時折雨がパラパラっと降ることもありましたが、いろんな方々の協力もあり、無事に完売することができました。芋苗植えから、途中の手入れ、袋詰め作業、祭りでの販売と、半年かけて一連の流れを経験することができました。

とくにPTAの整備部の方々には、大変お世話になりました。
おかげさまで子どもたちが非常によい体験をすることができました。ありがとうございました。



11月6日に三瀬村少年の主張大会、三瀬村人権の集いを行いました

少年の主張大会

小学部から1名、中学部から2名が参加してくれました。どの発表も自分の思いを自分の言葉で伝えようとする真剣さがあり、とても感動しました。そして、何よりも主張を通して、「成長」が感じられとてもうれしく思いました。

三瀬村人権の集い

車椅子バスケットボールの体験を長崎サンライズやHAGAKURE DANGERSの方々の協力を得て行いました。試合をしたり、車椅子に乗ってゴールを狙ったりする体験のいずれかを全員が行いました。

講演の中で、講師の川崎さんからは、義足の付け方を見せていただいたり、これまでの半生を赤裸々に語っていただきました。「人間は一人では生きていけない。周りの人に支えられて生きている。」「右足を失ってもかけがえない命、あきらめられない。」などの言葉がとても印象的でした。

臨時生徒総会～新しいルールを追加しました～

生徒総会の際に出された「学校生活の約束」に対する要望について、臨時生徒総会を開き、その回答について説明する時間を持ちました。大きな変更点としては、通学用の靴を「白だけでなく黒も許可する」という提案が教職員に信任を得るための説明会を経て、承認にいたりしました。ただし、体育の授業で利用できるもの、白・黒いずれかの単色で、ソールの形や形状について確認がなされました。

今回の変更は、生徒の要望をもとに、生徒会本部で話し合いを重ね実現したものです。ルールを変えることがゴールではなく、これからそのルールをどう生かすかが本当のスタートです。

今回の経験を通して、「自分たちで考え、決め、そして守る」力をこれからも育てていってほしいです。

白・黒の単色のみOK



完全下校時刻の変更について

校時限の見直しが完了したことから合わせて、完全下校時刻についても見直し、下記のように変更しています。

【これまで】

【これから】

時 期	完全下校
4月	18:30
5月～7月	18:45
9月	18:30
10月～新人戦	18:00
新人戦～1月	17:30
2月～3月	18:00



時 期	完全下校
3月～10月上旬	18:00
10月下旬～11月、2月	17:30
12月～1月	17:15



今年度から佐賀市内全中学校で取り組んでいる「佐賀モデル」の部活動では、学校部活動の適正化（活動の質・量）を目指し、週8時間程度と定めています。本校でも、生徒が「より主体的に」適切な時間でより良い活動を実現できるようにしていきたいと考えています。

そこで、完全下校を右上の表のように変更し、その時間の中で、どのくらいの時間、どんな練習をするのか等を顧問と話し合い、決定していくことになります。そのため、部活動終了の時間は、各部活動によって異なることもあり得ます。下校時刻については、各部活動顧問から出される予定表でご確認ください。ご家庭でもお子様たちが自ら考

あなたの読書量はどれくらいですか？

10月27日から11月9日までが、読書週間となっています。終戦間もない1947年（昭和22年）、まだ戦火の傷跡が残っている中で「読書の力によって、平和な文化国家を作ろう」という決意のもと、出版社・取次会社・書店と公共図書館そして、新聞・マスコミ機関も加わって第1回読書週間が始まりました。

10月26日付の佐賀新聞の一面に、『「読書0分」小中高生の半数、民間調査スマホ時間長いほど短く』というタイトルに驚き、その記事を読み進めました。

記事によると、読書をしない（0分）との回答が2015年調査時の34.3%から52.7%と約1.5倍に増えている一方、スマートフォンの使用時間は伸びており、長いほど本を読む時間が短くなる傾向が見られるというものでした。

読書をしない(2024年)	
小1～3年	33.6%
小4～6年	47.7%
中学生	59.8%
高校生	69.8%

2015年より
14～22%増加

実際にはもっと
多いかも？

1日の読書時間の平均(2024年)	
小4～6年	15.6分
高校生	10.1分

1日のスマホ使用時間(2024年)	
小4～6年	33.4分
中学生	95.7分
高校生	138.3分

多くの研究で、読書量（特に自発的な読書）と学力には正の相関があることが示されています。また、本を読むことは、言葉を学び、考える力や想像する力を育てることにつながります。物語の中で様々な人の気持ちにふれることで、心も豊かになります。短い時間でもかまいません。お気に入りの一冊を手に取り、読書の時間を楽しんでみてはいかがでしょうか。



11月は世界各地で、ユニークな行事や伝統、歴史にまつわる行事が多くみられます。今回は、その一つを紹介します。

なるほど
the World!

アメリカ：感謝祭（Thanksgiving）の七面鳥と大統領の恩赦

11月第4木曜日は感謝祭です。その日は家族で七面鳥を食べるのが伝統ですが、面白いのは「大統領による七面鳥の恩赦（Turkey Pardon）」という儀式です。毎年、ホワイトハウスで1羽の七面鳥が「命を助けられ」ます。恩赦された七面鳥は、農場で余生を過ごすそうです。この風習は、正式には1989年のジョージ・H・W・ブッシュ政権から始まりました。



※感謝祭とは・・・1620年、イギリスから宗教の自由を求めてわたってきた清教徒（ビルグリム・ファザーズ）が、現在のマサチューセッツ州プリマスに上陸しました。初めての冬は厳しく、多くの人が亡くなりました。翌年、先住民ワンパノアグ族の助けで、トウモロコシやカボチャの栽培に成功。その収穫を感謝し、1621年に先住民と共に祝宴を開いたのが「感謝祭」の起源です。1863年、南北戦争中に、エイブラハム・リンカーン大統領が「国家の祝日」として公式に制定しました。感謝祭では、七面鳥を家族そろって食べるのが習わしです。また、最近日本でも耳にするようになったブラックフライデーは、感謝祭の翌日の金曜日で、アメリカ最大のセール日です。黒字になる（in the black）ことから名づけられました。感謝祭の木曜日に家族そろって食事して、翌日にみんなで買い物に行くのが定番です。

次号は、村内清掃活動・赤い羽根募金活動、薬物乱用防止教室、心の授業、生徒会長選挙を掲載する予定です。